



北信濃の杉
県産材の家



NPO法人長野県地域づくりクラブ 「信州木造り工房」プロジェクト #002

光と風を感じる
木と土に包まれた空間
くあれから6年く

■ 県産材 北信濃の杉

「北信濃の杉」つまり「地場の木」を使うということ。それは、その土地の気候風土に最も合う材料は、その土地に生まれた「モノ」という発想と、「循環型社会」を目指すうえで、生活の原点というべき「地産地消」という概念から生まれました。

■ スケルトン

スケルトンとは「骨組み」を意味します。柱や、梁、天井、壁、床といった構造躯体を露にした空間をつくりだすことで、木本来の温もりや優しさを、より身近に感じられるよう心がけました。

■ ハーフビルド

ハーフビルドとは「未完成」を意味します。スケルトン（構造体）は職人が、インフィル（内装・設備）は家人が実際の生活のなかで感じる細かいニーズや、ライフスタイルの変化に合わせて、DIY（do-it-yourself）で仕上げていくシステムです。

■ デザインされたローコスト

ここでのローコストとは必ずしも「低価格」を意味するものではありません。ハーフビルドによりコストが必要だと思ふ部分と節約できる部分を個々の考えや、条件、必要性に応じて調整するという考え。つまりコストを各々がデザインするのです。



第5回県下一斉信州木の家 あったか住宅見学会

3/9・10
SAT SUN
10:00 → 16:00

長野市若穂
(穂内中央団地内)

設計・監理・施工

(有)やま秀 田中建設
+ 建築工房 アーキクラフト

代表 田中敏明 (一級建築士)

〒381-0103 長野市若穂川田531

Tel(026)282-2249

Fax(026)282-2985

URL <http://www.grn.janis.or.jp/~y-tnk/>

E-mail y-tnk@grn.janis.or.jp

y-tnk+ARCHICRAFT ASSOCIATES/Architects